

## 公益社団法人相模原・町田大学地域コンソーシアムについて

### 設立経緯

- H14.05 首長懇談会(相模原市・町田市)で大学との連携方策の調査研究を合意
- H14.06 「大学・地域連携方策研究会」設置 19 団体
- H15.06 「相模原・町田大学地域連携方策研究会」改組 26 団体
- H19.06 「相模原・町田大学地域コンソーシアム」設立 23 団体  
大学(15)、NPO(3)、企業・経済団体(3)、行政(2)
- H22.04 「一般社団法人相模原・町田大学地域コンソーシアム」設立 32 団体
- H22.10 「公益社団法人」認定(内閣府) 33 団体

本年(平成22年)4月1日に一般社団法人として設立した相模原・町田大学地域コンソーシアム(通称:さがまちコンソーシアム)(代表理事:谷崎昭男(相模女子大学学長))は、今年10月1日付け菅直人内閣総理大臣から公益社団法人として認定されました(現在33団体)。全国組織である全国大学コンソーシアム協議会に加盟する48組織(平成22年5月1日現在)のうち、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律に基づく公益認定は、本年7月に公益財団法人として認定された大学コンソーシアム京都に次いで2団体目となります。

### 法人概要

- 《目的》 相模原市と町田市を生活圏とする地域の大学、NPO、企業、行政など様々な主体が連携し、それぞれの特性を活かした協働を通じて、教育学習、人材育成及び地域発展に関する事業を行い、魅力あふれる地域社会を創造する。
- 《正会員》 33団体(大学:19、NPO法人:3、企業・経済団体・公益法人:9、行政:2)
- 《役員》 理事7名、監事2名
- 《事務局》 6名(出向職員2名(常勤)、嘱託職員1名(常勤)、業務委託3名)
- 《主な事業》 ①(教育学習事業)多彩な学びの場を市民に提供する事業  
②(人材育成事業)まちづくりの担い手を育成する事業  
③(地域発展事業)新たな文化・福祉・産業の発展に寄与する事業

区分	事業名	事業概要	備考(H21実績等)
①	コンソーシアム 大学事業	大学、企業、NPO、行政の連携協働により開設。地域市民の生活の質(QOL)向上を目指す生活者視点の多彩なプログラムを提供	25プログラム29講座 申込者数:826名
	市民大学 (H21年度より受託)	市内の大学と専門学校、近隣大学の協力により開設。各大学の特色を生かした教養講座など幅広いジャンルのプログラムを提供	17コース33講座 申込者数:2,405名
②	地域人材育成イン ターンシップ事業	特色ある企業や公共的な活動に取り組むNPO等と大学を結ぶ「マッチングステージ」を構築し、地域ならではのインターンシップを体験	FMさがみ3大学5名 SICアントレ3大学3名
	人材発掘・コーデ ィネート事業	まちづくりの担い手「まちづくりプロモーター」を市民の中から登用。地域活性化の取組にその手腕を発揮(人材情報DBに登録)	H22 新規
③	いきいき市民 健康づくり事業	生活習慣病予防や感染症対策など予防医学に関わる健康増進プログラムを開発、健康教育の実践を通して市民の健康意識の高揚	10プログラム13講座
	多世代協働型 子育て支援事業	福祉関係者、NPO、介護福祉学生、高齢者など多世代支援者の協働「子育て支援ネットワーク」を構築。子育て家庭の支援を推進	H22 新規
	学生と地元企業 との出会いの場 づくり事業	地域の企業・団体によるキャリア啓発・ビジネスマナー講座などを開催し大学生、専門学校のキャリア支援。地域産業に向き合う学生と企業の就業マッチングも行い就職先と人材の確保も支援	H22 新規
	地域情報紙 制作事業	大学と地域を結ぶまちづくり情報紙「さがまち」の制作。各大学の学生が企画・取材・編集のすべてにボランティアとして活躍	4大学28名 年2回30,000部発行
	ケーブルテレビ 番組制作事業	大学生が相模原・町田の地域情報を自身の視点から取材。映像専門家の指導下で番組を制作。学生情報局さがまちバンバン放送	10大学13チーム CATV番組毎日放送
	ケーブルテレビ CM制作事業	大学生の斬新なアイデアによるCM制作。作品制作に関わる学生の企画力創造性を増進。地域企業やメディア産業の振興にも寄与	2クライアント8作品 2大学12名
地域情報 発信事業	地域情報紙さがまち発行、CATV さがまちバンバン放送、さがまちポータルサイトを運営。市民生活に身近で有益な情報を発信	HPアクセス数 約80,000件/年	

さがまちシンポジウム及び法人化記念式典について

開催趣旨

相模原・町田大学地域コンソーシアムは学生と市民が協働し、地域市民の生活の質向上を目指して様々な課題を掘り起こしその解決に取り組むとともに、生活に密着した地域情報を提供しています。それらの情報は、情報紙「さがまち」を始め、映像メディア「さがまちバンバン」、さがまちホームページによって広く発信されていますが、さらに新たな情報共有の場として学生企画「さがまちシンポジウム」を加えることにしました。その第1回として今回は「環境」をテーマにしたシンポジウムを開催しました。

併せて本年、任意団体から法人格を有する団体に発展し、さらに、公益認定を受けられたことを関係者に報告し、活動の一端を紹介するため、「法人化記念式典」を開催しました。

開催日時

2010年10月16日(土) 13時～18時30分

開催場所

相模女子大学マーガレットホール(神奈川県相模原市南区文京2-1-1)

第1部・第2部 ガーデンホール(4階) / 第3部 カフェテリア(2階)

開催内容

第1部 第1回さがまちシンポジウム～さがまち環境シンポジウム～

13:00～14:00 基調講演「里地里山と生物多様性」

山本勝利氏(独立行政法人農業環境技術研究所 生物多様性研究領域 首席研究員)

14:10～15:45 パネルディスカッション：環境活動の紹介と討論

麻布大学 ISO委員会(代表：佐藤一樹氏)

桜美林大学 ASiA WiND RiNG(代表：秋山晴花氏)

北里大学 地球生命圏学習プロジェクト(代表：戸塚有紀氏)

相模女子大学 ビオトーププロジェクト(代表：阿部千晶氏)

女子美術大学 にこぷん(代表：篠崎桂奈氏)

玉川大学 ユネスコクラブ(代表：瀬戸亜也子氏)

第2部 相模原・町田大学地域コンソーシアム法人化記念式典

16:00～16:15 代表理事挨拶・地元自治体挨拶・役員紹介

16:15～16:35 来賓紹介・来賓挨拶

16:35～16:55 活動経過および事業計画の概要紹介

第3部 祝賀会

会員一覧(正会員)H22.7.1現在

No.	区分	名称
1	大学	青山学院大学
2		麻布大学
3		和泉短期大学
4		桜美林大学
5		北里大学
6		國學院大學(人間開発学部)
7		相模女子大学
8		相模女子大学短期大学部
9		サレジオ工業高等専門学校
10		女子美術大学
11		玉川大学
12		多摩美術大学
13		帝京大学(薬学部)
14		東京家政学院大学
15		東京女学館大学
16		東京造形大学
17		法政大学
18		山野美容芸術短期大学
19		和光大学

No.	区分	名称
20	NPO	NPO 法人相模原エスティアート
21		NPO 法人さがみはら市民会議
22		NPO 法人 CCCNET
23	企業	(株)小田急電鉄
24		(株)紀伊国屋書店
25		(株)さがみはら産業創造センター
26		(株)八千代銀行
27	(株)横浜銀行	
28	経済	相模原商工会議所
29	団体	町田商工会議所
30	公益	(財)相模原市都市整備公社
31		(財)相模原市民文化財団
32	行政	相模原市
33		町田市

〒252-0383 神奈川県相模原市南区文京2-1-1  
 公益社団法人相模原・町田大学地域コンソーシアム  
 Tel 042-703-8535 Fax 042-703-8536  
 E-mail info@sagamachi.jp